

日本共産党
流山深井後援会

ニュースあすなる

15年8月15日
第198号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
(部内資料)

戦後70年 非戦の誓いは国民の総意

「絶対に戦争はイヤです」

ロングラン 抗議行動

戦後70年目に出された「戦争法案」。憲法こわすな、戦争させるな流山連絡会」が7月27日(月)おたかの森駅頭で「戦争への道ストップ」のロングラン宣伝を行いました。全体で120名が参加し、署名が223筆集まりました。

「署名させてください。私は五人の孫がいます。安倍さんは恐ろしい。私達は国会へ行けないのでこのように署名を集めて国会へ届けてください」は本意にありがたいです」と深々と頭を下げて行かれました。富士見台 H ◆私達新婦人は、赤Tシャツを身につけ、心をひとつにして訴えました。身重のママと手をつないだ三才くらいの男子の親子。気持ちよくシラを受け取ってくれ、自分のお



7月27日ロングラン行動

第16回議 会報告会 暮らしに密着した意見続出

7月29日(水)北部公民館において6月議会の



6月議会報告会で報告する植田和子市議

議会報告会を行いました。植田和子議員から、パブリックコメントで99%の反対があった、福祉手当条例改悪が可決され、来年4月から段階的に2534人の障がい者が福祉手当を受給できなくなる。また、共産党議員などの反対にもかかわらず、新体育館の利用料の値上げも可決されたことなど

の報告がありました。このような市民負担を求める条例の改正は市民の思いに寄り添って決めるのが民主的な議会運営のはずです。

9条の会が提出した「安保法案の撤回を求める陳情」は自民・公明・流政会などが反対。11対15で不採択になりました。会場では市政・国政に

じいちゃんもカラフトからの引き上げ者。子どもに私に戦時中のことをよく話してくれたとのこと。絶対戦争はイヤです」とキッパリ言った。このママの一言が清涼剤となった。

意見・感想が続出でした。①介護保険の利用料がこの8月から2割負担になるので大変。②市役所に行く路線バスの本数が減って不便。③マイナンバー制度は情報漏れなど心配、悪用されそうだからこわい。時期尚早である。

④戦争法案の阻止のためには野党5党の結束が1番大切。そのために、日本共産党は水面下でも頑張っている。等々。S

原発 誰も「シーライナイ」 民意に背き再稼働

「不明」だらけのまま

3・11から4年半。悲

劇を悼む記念日に嘲笑うかのように、九州電力の川内原発が再稼働された。あの福島原発事故によって故郷を追われたままの人々がいまだに10万人を超す。事故は原因不明、現状不明、責任不明、事故処理費用不明、終了期限不明のまま。

川内原発は事故の際の避難計画も不明、これも再稼働するの。政府は「原子力規制委員会の規制基準に適合したものは再稼働する」と規制委員会任せ。その規制委員会は「この基準は設置や運転の可否を判断するものであって、絶対的な安全性を確保するものでは

改める勇気を そのうえ増え続ける使用済み核燃料や放射性廃棄物の処理計画は不明なまままだ現在ある原子炉の廃棄のために何兆円かかるかわからない。原子力発電は決して安くないことはいまや常識だ。それだけではない。いま現在、原発全部止まっているのに電力は足りているのだ。誰も思う、なぜあえて危険な原発再稼働? アメリカではスリーマイル島事故が起こり新規建設が出来なくなっ

て、いろいろな意見が出されましたが、担当課に聞いてきました。市役所に行く京成バスの本数は減ったのか?と「不明」という。またもや責任不明。シーライナイ! 大原発メーカーの一つ、ウエスティンクハウスを5000億円という破格な価格で買収して救い、子会社にして原子力産業を東芝の最大部門にした。政府は輸出まで懸命に進めてきた。いまさら止めろわけにいかないのだ。しかし、かつて日本帝国は誤った戦争に踏み込み退けなくなった。いま国立競技場も斬新デザインにあげつけにとられているうちに費用高騰。退ける時を見損なった。「この道しかない」という安倍内閣の硬直性と無責任体制を心ある人はみな懸念している。改める勇気を! 戦争法案しかりである。石

こんにちは 植田和子です

8月10日 柏市議選やりましたね。4人から5人へ議席を増やしました。流山市も負けられませぬ。8月15日の終戦記念日は、夕方4時半から6時まで、おたかの森駅で流山連絡会の第2弾の宣伝が行われます。都合のつく方、国会まで行けない方、短時間でも参加ください。

7月29日の議会報告会で、いろいろな意見が出されましたが、担当課に聞いてきました。市役所に行く京成バス

の件。京成バスの総本数は変わっていませんが、今年の3月30日に時刻表が変更され、朝と夕方は30分から1時間に1本、朝10時から昼の12時45分まではバスは1本も来ないそうです。その時間帯の乗客が、ほとんどいない状態で、京成バスの判断で、この時間帯は無しにしようです。市役所に午前中に到着するに

は、早朝からバス停に向かわないと、午前中は行けませんね。もっと市役所に行きやすいバスが求められています。

大原発メーカーの一つ、ウエスティンクハウスを5000億円という破格な価格で買収して救い、子会社にして原子力産業を東芝の最大部門にした。政府は輸出まで懸命に進めてきた。いまさら止めろわけにいかないのだ。しかし、かつて日本帝国は誤った戦争に踏み込み退けなくなった。いま国立競技場も斬新デザインにあげつけにとられているうちに費用高騰。退ける時を見損なった。「この道しかない」という安倍内閣の硬直性と無責任体制を心ある人はみな懸念している。改める勇気を! 戦争法案しかりである。石

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

戦争法反対が増えていることに不安を覚えた安倍総理はフジテレビに出演し、火事の模型まで持ってきて「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。

持っている「隣で火事があったら手伝うのが当然だ」これが集団的自衛権だと説明。解りやすいと取り巻きや公明党までが利用しているという。一方でこれをネットで発信した磯崎首相補佐官が10代の女性に論破されたなどと話題にされているのは当たり前だ。いまも国際的に行われているし、昔の村八分だって火事と葬式は除外した。こんな幼稚な例え話にもならない。火事なら簡先から出るのは水だろうが戦争なら弾丸だ。わが家を守るどころか、自国と直接争っていない地球のどこかの国と戦うことになるのだ! 勝手に憲法解釈を変えれば法治主義の根本である法の信頼性、安定性が揺らぐ。その批判に対して磯崎氏は「法的安定性は関係ない」と言い放った。これは憲法をないがしろにするというだけだろうか。「法律なんか時の行政権力の判断で必要だ」というようにすればいい」ということであり、法律を定める立法院としての国会議員が与野党含めてその存在を否定されているに等しい。